

はま風



7月号 令和4年7月20日発行

切不恰好
磋撓学
琢不屈愛
磨屈知

校訓

夏休みを迎えるにあたって

校長 五反田 晴夫

生徒の皆さん、1学期よく頑張りました。また、保護者の皆様や地域の皆様のおかげをもちまして1学期を終えることができました。誠にありがとうございました。

1学期を振り返ると、毎朝のVS（ボランティア・サービス）活動や専門部の常時活動、清掃活動など生徒会活動の充実が挙げられます。まさしく生徒会スローガンである「気づき、考え、行動する」主体的な活動があふれていました。本部や専門部役員の皆さんの「熱い思い」が全校生徒を動かしたのだと思います。ありがとうございました。

学習面では、どのクラスも真剣な授業態度で学習に臨んでいました。また、部活動や各種検定などにも精いっぱい取り組んできたと思います。

「市来中いじめゼロ」においても、すべての生徒の皆さんが「いじめをしない、させない、見逃さない」行動に取り組んだおかげで、誰もが居心地の良い学校生活を送れたのだと思います。これからも一人一人が大切にされ、「いじめ」のない市来中学校を共につくり上げていきましょう。

さて、42日間の夏休みを迎えるにあたり、3つのお願いをします。

1つ目は、規則正しい生活を送ることです。寝る時刻、起きる時刻、机に向かう時刻を守ることやゲーム・スマホなどの利用のルールを守ることです。厳しい暑さをたくましく乗り切るためにも、睡眠、栄養、運動のバランスの取れた生活を心がけましょう。

2つ目は、夏休みにしかできないことに打ち込むことです。日頃できない長編作品の読破や粘り強く取り組む自由研究、苦手教科の克服などに積極的に取り組んでほしいです。3年生においては、「夏を制する者は、受験を制する」と言います。実力アップに向けて毎日コツコツ積み上げましょう。また、地域の行事にも参加しましょう。

3つ目は、命を守る行動をとることです。川や海での水難事故や自転車運転による交通事故等に気をつけましょう。さらに熱中症、コロナウイルス感染症等対策を徹底し、かけがえのない命を大切にする安心・安全な生活を送ってください。

156名の大切な市来中学校生が健やかに夏休みを過ごしていけるように、学校・家庭・地域の一層の連携を図っていきましょう。家庭や地域での生徒への声掛けにご理解・ご協力をお願いいたします。

8月・9月の主な学校行事予定

8月	1日（月）出校日	9月	1日（木）始業式、3年実力テスト
	4日（木）市子どもサミット		2日（金）体育大会練習（～10日）
	11日（木）リフレッシュ・ウィーク（～17日）		11日（日）第76回体育大会
	19日（金）出校日		14日（水）英検I B A（～16日）
※	別紙でお知らせしたとおり、8月12日・		16日（金）2年薩摩英国留学記念館見学
	15日・16日は学校閉庁日となります。		27日（火）地区研究協力校「国語科」研究公開

◎ 市来中学校の最新情報は、
ホームページ

<http://www12.synapse.ne.jp/ichikit/>



SOSの出し方教室

SOSの受け止め方研修

子どもたちの命を守るために、生徒は「SOSの出し方」を学び、大人は「SOSをどう受け止めるか」が大切です。

1日、本校のスクールカウンセラーでもある石田愛先生を講師に「SOSの出し方教室」に取り組みました。先生から伝えたいメッセージとして「誰にでも苦しいときがある」「どんなに苦しくても必ず終わりがある」「誰かに助けを求め力をもつ」とアドバイスをいただきました。

その翌日、地区教育講演会では、中央大学客員研究員の高橋聡美先生による「SOSの受け止め方研修」が開催されました。ここでは、保護者の方へのメッセージをいただきました。(詳細は、本校のブログをご覧ください)

「どんな時代にあっても、子どもたちが健やかに育ち、希望をもって生きていくことができるように」、そう願いながら市来中の生徒と関わり続けて参ります。

「心のSOS」 出し方を学ぶ 市来中

いちき串木野市の市来中学校で1日、「心のSOS」の出し方を学ぶ授業があった。スクールカウンセラーで臨床心理士の石田愛さんが、信頼できる大人に助けを求める大切さなどをアドバイスした。

生徒はワークシートに不安や悩みを書き出し、つらい気持ちになった時の対処法などを考えた。石田さんはストレス管理として体を動かしたり、考え方や行動を変えたりするようアドバイス。苦しい時は誰にでも



あり必ず終わることや、誰かに助けを求めることなどを伝えた。
オンラインを活用して1〜3年生156人が各教室で聴講。3年の今村心春さんは「自分で抱え込まずに友達や親、先生など信頼できる人に相談して、ストレスと上手に付き合っていきたい」と話した。(田上恵以)

《7月7日 南日本新聞》

スマホ時代の君たちへ

ネット中傷対策として「侮辱罪」が厳罰化され、一層の情報モラル教育の充実が叫ばれています。本校では、校長先生を講師に迎え、学級ごとに情報モラル教室に取り組みました。夏休みを前に家庭でもルールを決め、安心・安全に利用させてください。



未来を拓く～高校説明会～

6月下旬、高校説明会を開催しました。公立・私立に分け、2日間で14校の話を伺いました。きちんとメモをとりながら、真剣に話を聴く姿が印象的でした。自分の力で自分の未来を切り拓いていくその姿に、精一杯のエールを送り続けます。



入賞おめでとう！！

○ 第57回県中学校中学校弓道大会
第5位 2年1組 橋野 美咲さん

※ 夏休みは、県総体やコンクール、各大会に出場する部活動も多くあります。また、教科の課題として作文や標語、ポスター、自由研究等に挑戦します。

一人一人の実態にあった課題に精一杯取り組み、有意義な夏休みにしましょう。



第2回PTAスクール

7月8日に第2回PTAスクールが開催されました。出席いただいた多くの保護者の皆様、ありがとうございました。

今後のPTA活動がより一層充実したものとなりますよう、今後とも御協力よろしくお願いいたします。

《写真は家庭教育学級の様子》

